

伝産×○○のシナジー（CASE 7：MKタクシー）



●ポイント

京都の伝統工芸や車内空間に京都の雰囲気を意識したアルファード車両「GRAND HIRE KYOTO PROJECT」を京都でハイヤー運行

「移動時間・移動空間までもが価値のある経験に」をコンセプトに国指定伝産品「西陣織」や先端技術を導入し新たな移動空間の旅に誘う。

●経緯

2021年8月、MK株式会社とトヨタ自動車株式会社のコラボレーションの取組である「GRAND HIRE KYOTO PROJECT」がスタートした。地域資源を活用した取組の検討を進める中で、同社より京町屋文化を取り入れたデザインコンセプトを提案。同社のハイヤー・タクシー部門のドライバーから顧客のニーズの収集、トヨタ自動車株式会社のデザイナーとの調整、数多の試作開発を経てハイヤー運行へ。

本プロジェクトのために、トヨタ自動車株式会社と関連会社による新開発の技術も導入。

●取組内容

デザイン案を具体化する中で、「国内・国外から観光客が多い京都ならではの＝京都の伝統工芸品、京都の雰囲気を楽しめるコンテンツ」というアイデアから国指定伝統的工芸品である「西陣織」を活用し、さらに京都らしさを演出するために、祇園を意識した石畳エントランスマット・石畳フロアマットや京都の四季を意識した春夏秋冬プロジェクションイルミ、和竹加飾パネル等を導入した車両を製造することに。

MK株式会社の働きかけに応じ、有限会社フクオカ機業による西陣織、トヨタ及び関係企業各社による協力のもと、様々な工夫を実現。

導入コンテンツ	概要	協力者(敬称略)
①石畳プロジェクションイルミ	京都の雰囲気に乗る前から感じてもらうために、足元のライトを石畳となるように表現した。	株式会社村上開明堂
②春夏秋冬プロジェクションイルミ	京都の魅力である四季を代表する柄をイルミネーションで再現した。	林テレンプ株式会社
③石畳エントランスマット・石畳フロアマット	和風建築の沓脱石を意識し、まず車内に乗り込む際のスライドドアステップには御影石モチーフとした石畳エントランスマットを、フロアには玄武岩をモチーフとした石畳フロアマットを敷き、足元から違いを楽しめる。	林テレンプ株式会社
④西陣織シートカバー・クッション	西陣織で特別に製作されたシートカバーにはMKタクシーのロゴマークと七宝模様のモノグラムに京都を意識した狐や鳳凰があしらわれており、シートだけを見ても老若男女、国内外問わず楽しめる。 SDGsの観点から再生PETの糸を使用し、若手職人が拘って織りあげた。	西陣織シートカバー・クッション： サンショウ株式会社 西陣織ドアトリム：林テレンプ株式会社
⑤和竹加飾パネル	着席後、肘掛け部分の手元などには竹を使った「和竹加飾パネル」が施されており、肌触りでも京都を感じることができる車内といたしました	パナソニックオートモーティブシステムズ株式会社
⑥京町屋格子ブラインドフィルム	窓には京町家の格子窓をモチーフとしたデザインフィルムを貼り、まるで京町家の中から景色を眺めているかのような感覚を楽しめる。	株式会社榎屋

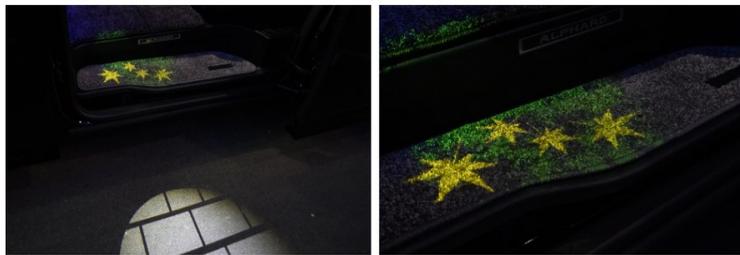
伝産×○○のシナジー (CASE 7 : MKタクシー)

おもてなしポイント(外装)

①石畳プロジェクションイルミ



②春夏秋冬プロジェクションイルミ



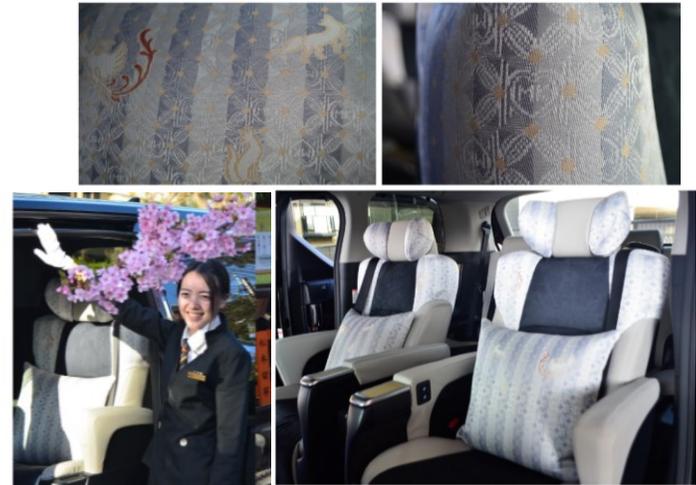
おもてなしポイント(内装)

③石畳エントランスマット・石畳フロアマット



おもてなしポイント(内装)

④西陣織シートカバー・クッション



おもてなしポイント(内装)

⑤和竹加飾パネル



⑥京町屋格子ブラインドフィルム



MKタクシーとトヨタ自動車の初コラボ車両
—移動も雅に。GRAND HIRE KYOTO PROJECT—

●MKタクシーからひとこと!

トヨタ自動車様はじめ関係企業の皆様のご協力で世界に一台の特別な車両が出来ました。

国内外のゲストに乗車体験を通じて、京都の伝統文化と技術の融合の素晴らしさと、移動時間までもが京都らしさを感じていただきたいと思います。

これからも世界に向けて京都を発信するお手伝い出来れば幸いです。

●トヨタ自動車からひとこと!

クルマづくりを通して地域に貢献したいという想いから、エムケイ様および関係企業の皆様にご協力をいただき、京都の歴史や文化、地域資源を活用した新たなクルマづくりにチャレンジしました。

国指定伝統的工芸品の西陣織をはじめ、京都らしさを取り入れたクルマにご乗車いただくことで、移動時間までもが価値ある経験になればと願っております。車両制作にあたっては、ご協力いただいた全ての方に感謝申し上げます。

●フクオカ機業からひとこと!

西陣のものづくりは、高齢化・事業者の減少が進んでいますが、当社では積極的に新しいものづくりをすることにより、若手育成にも力を注いでいます。その中の一環として、ペットボトルをリサイクルした繊維で新しい織物開発を行い、様々な業界で採用され、注目を集めています。

今回エムケイタクシー様とトヨタ自動車様のコラボ車両にも携わらせて頂いたことは、我々にとっても誇りある仕事であるため、若い職人にとって大きな自信になりました。皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。